



## 外国出張報告書

平成 27 年 11 月 11 日

1. 出張国名        ガーナ
2. 出張月         平成 27 年 10 月
3. 出張目的        アフリカ稲作振興プロジェクトワークショップ講演ならびに農家経済・経営データの収集  
                      : B

#### 4. 成果の概要

(1) アフリカ稲作振興プロジェクトワークショップにおいて **Economy of rice production in Northern Ghana and its future direction** をテーマに講演を行った。(2)zaw 村において栽培実証試験参加農家を対象に実証試験の内容への評価と今後の意向等に関する面接調査を行った。2014 年度の栽培実証試験と自己圃場での稲作栽培を比較評価してもらったところ、雑草防除、生育、収量等の面でいずれも栽培実証試験の方が優れていると評価していた。(3) 農家圃場試験の結果に関する補足調査を行い、3 年にわたり蓄積してきた農作業データや経営的なデータと栽培実証試験のデータをもとに、栽培実証試験における技術体系の導入効果について線形計画法(LP)を用いて技術の導入効果を分析した。その結果、現状の稲作面積に新たな技術体系を導入した場合、所得上昇が見込まれることが明らかになった。